

「エコモビリティライフ」の推進に 向けた具体的方策について



2009/7/17

名古屋産業大学

伊豆原 浩二

交通施策展開の二つの方向

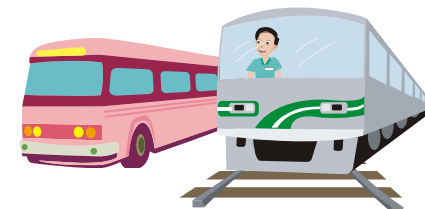
- ・サービス向上や規制といった「pull & pushによる」方法

例：新たなバス路線の運行、ダイヤ見直しによる便数の増加、便利な駅構造、ロードプライシング、エコポイント付加、祝日割引(土日エコ切符)……………

近年注目されている!!!

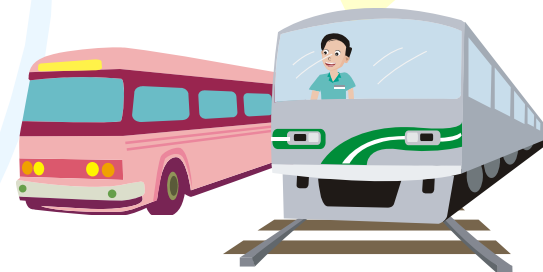
- ・情報提供やコミュニケーションで「意識に働きかける」方法
(普及啓発、モビリティマネジメント(MM))

例：公共交通キャンペーン、見やすいバスマップ、ルート検索Webシステム、トラベルフィードバックプログラム、交通行動プランニング、交通環境家計簿……………



- 「pull & pushによる」方法の事例-

バス路線の見直し(愛知県内のバス対策)
名古屋市の交通エコポン
パーク&ライド駐車場料金値下げ
阪神高速環境ロードプライシング拡充



バス路線の見直し(愛知県内のバス対策)

- ・日進市「くるりんばす」09/04/01再編。中央線(長久手古戦場駅～市役所～赤池駅)を新設。西・南・中コースを両回り運行とする。運行時間帯を拡大。一部コースでルート変更(09/03/11追加)
- ・飛島村 09/04/01より村内のバス路線を全面的に再編し「飛島公共交通バス」とする。三重交通飛島蟹江線および飛島バスはそれぞれ「蟹江線」「名港線」となる(09/02/26追加)
- ・岡崎市 矢作地区路線バス(名鉄バス運行) 09/04/01より矢作橋駅・市民病院線を延伸。北野・坂戸～市民病院・中央総合公園の直行便を運行(09/03/20追加)
- ・豊田市基幹バス(おいでんバス) 09/04/01よりさなげ・足助線を浄水駅～豊田厚生病院間延長。川口・飯野線を木瀬口経由に変更(09/03/20追加)
- ・豊田市小原地域バス「おぼら桜バス」09/04/01より本格運行開始。146箇所の停留所へのデマンド運行(09/03/20追加)
- ・新城市Sバス西部線 09/04/01経路変更。徳定地区に乗り入れ(09/02/26追加)

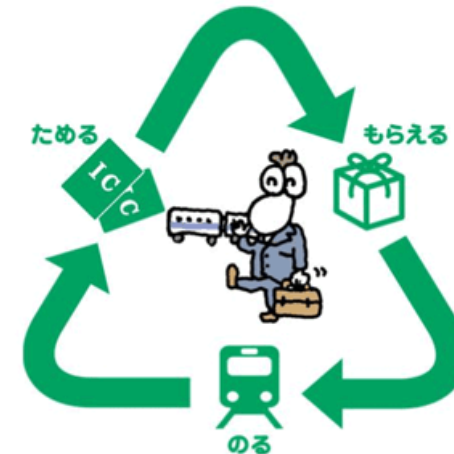
その他多数

名古屋市の交通エコポン

•交通エコポンって何？

車で移動する人の割合が多い名古屋では、交通渋滞や駐車違反、事故の発生など様々な問題が発生しています。特に心配されるのがCO2の排出による地球温暖化。交通エコポンは公共交通を利用することでCO2の排出量を抑えようという取り組みです。

生まれ変わった交通エコポン
公共交通を使ってポイントをためよう



ポイントのためかた

地下鉄・あおなみ線を利用する



電子マネーや携帯電話を、
リーダーにタッチでポイントGet!

- ※ 地下鉄とあおなみ線で、それぞれ1日1回のみ有効です。
- ※ タッチが認証されると電子音が鳴ります。一部の携帯電話では、読み取りが出来ない場合があります。

地下鉄・あおなみ線を使ってお買い物



協賛店舗にて1,000円以上のお
買い物でさらにポイントGet!

- ※ 当日のお買い上げレシートと電子マネーや携帯電話を、各店の受付カウンターにお持ち下さい。
- ※ 同日内に、指定最寄り駅でのタッチが必要です。

パーク&ライド駐車場料金値下げ

リニモ「愛・地球博記念公園」駅北側パーク&ライド駐車場の利用料金を引き下げます。パーク&ライドの推進とリニモの利用促進を図るため、駐車場の増設(157台→210台)に併せ、平成21年4月より、駐車場の利用料金を引き下げます。

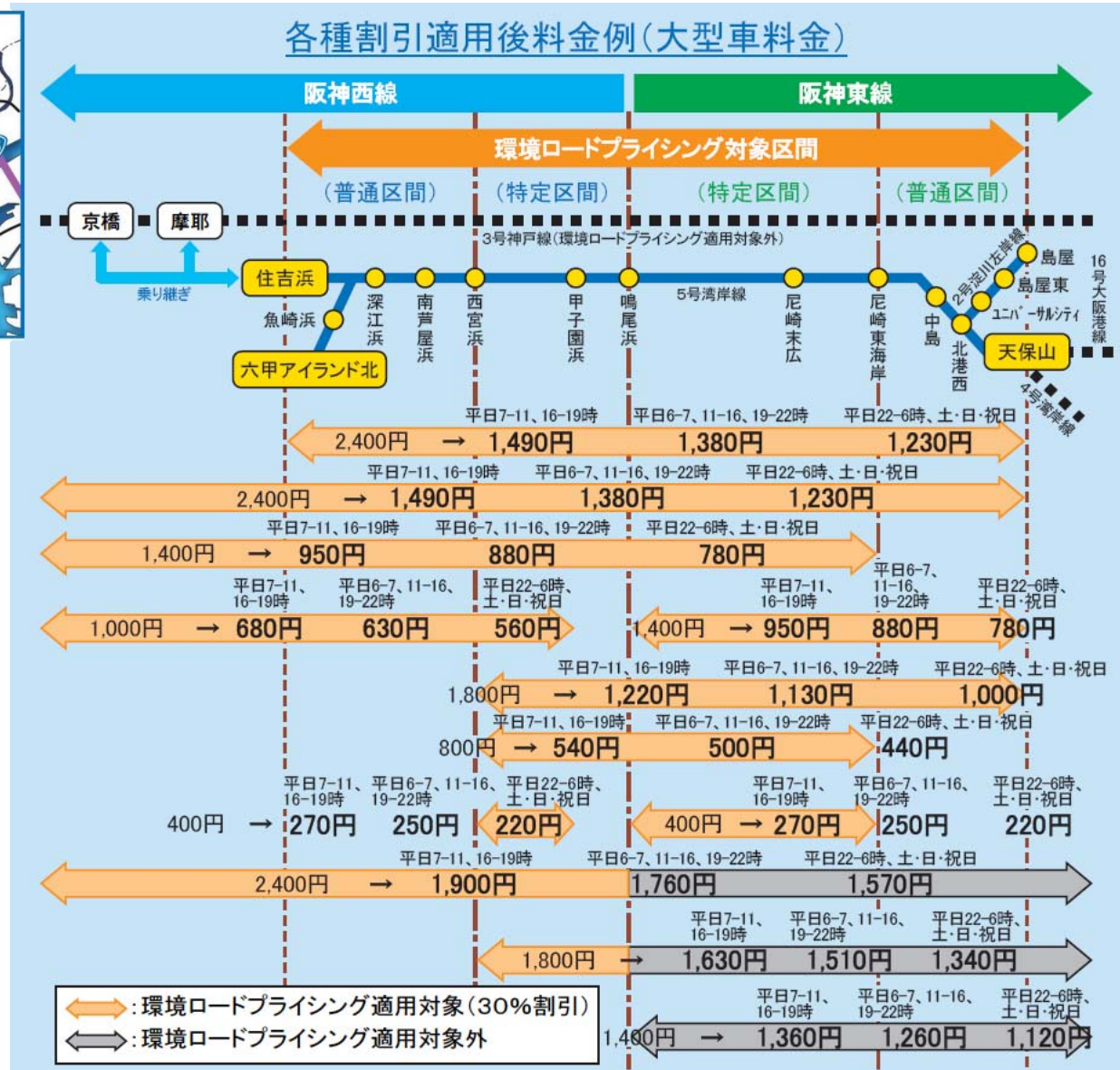
- 1. 実施時期 平成21年4月分より
- 2. 利用料金 月額3,000円を 1,500円へ引き下げます。



阪神高速環境ロードプライシング拡充



http://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/etc/etc_waribiki/etc_waribiki3.html

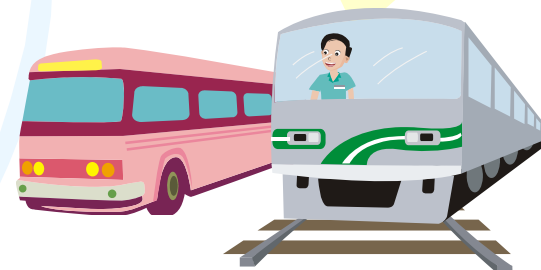


- 「意識に働きかける」方法の事例 -

エコ通勤をすすめる会

事業所、交通事業者、行政等が連携できる場

豊田市役所、豊田商工会議所、(財)豊田都市交通研究所



「エコ通勤をすすめる会」への期待

- 一般事業所の意見

- 他の事業所での取組み内容や先進事例についての情報収集／情報交換
- すすめる会で得た情報をもとに、自社で展開
- 公共交通サービスの改善
- 事業所規模拡大による交通への影響の緩和
- 通勤バスの共同運行等の事業所間の連携
- 取り組みのPR

- 交通事業者の意見

- 沿線事業所との連携による公共交通の利用促進
- 各種情報交換

意向調査結果まとめ

【その他の内容】(主な自由意見＝要望と検討課題)

- ▼中小企業は、企業間及び地域も含めた交通施策を希望
 - ・企業間共同運行
 - ・市施策の地域交通(路線バス、電車)の運行 等
- ▼駅からの通勤バスの利用者が増加し、一般の駅利用者及び他社バス送迎実施事業者への影響を懸念
 - 関係者の意見を参考に利用駅の変更も含めて検討したい
- ▼社員のほとんどが自動車通勤をしている
 - 他社の状況を参考に独身寮の通勤バス利用等を検討したい

意向調査結果まとめ

●通勤で困っていること

- ・「公共交通機関が不便」、「近隣の渋滞」、「通勤制度の見直し」という回答が多い

→公共交通が使いやすい事業所、使いにくい事業所が混在しており、取り組むべき課題が異なる

●通勤対策として実施したいこと

- ・「従業員呼びかけ」、「パーク&ライド」、「時差出勤」、「制度見直し」という回答が多い

→「呼びかけ」、「制度見直し」をベースに、公共交通の利用促進、車のかしこい利用を目指す

トヨタ紡織猿投・藤岡工場における「エコ通勤プロジェクト」

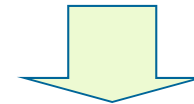


資料 交通量：平成17年道路交通センサス、調査結果(H17.10.26) 滞留長：調査結果(H18.6.29)

図 四郷町・伊保町の道路混雑状況

トヨタ紡織猿投工場における課題

- ・近隣道路の混雑
- ・人員増加による駐車場不足の懸念



これらへの対応が喫緊の課題

トヨタ紡織独自の取組(主なもの)

- ・通勤バスの自主運行(1日約40便)
- ・P&R利用者への駐車場費用負担



事業所が主体的に通勤問題に取組む環境があった

そこで

トヨタ紡織・豊田市・豊田都市交通研究所が連携して、猿投工場・藤岡工場におけるエコ通勤プロジェクトに取り組む(H20年度)

トヨタ紡織猿投・藤岡工場における エコ通勤プロジェクトの取り組み内容

- コミュニケーションアンケートを実施
 - 自動車の適切な利用を促すアンケートを実施
 - そのための「啓発冊子」や、公共交通の情報を提供するための「通勤マップ」を作成
 - 平成21年2月に、従業員へのアンケートを実施
- 効果把握のための各種実態調査を実施
 - アンケートの前後における交通実態を把握
 - 交通量調査、旅行速度調査、鉄道・バス利用状況調査、通勤バス利用状況調査を実施
- 通勤交通対策の検討
 - プロジェクトにより得られた結果を元に、通勤交通対策を検討

トヨタ紡織猿投・藤岡工場の「エコ通勤プロジェクト」 で用いたツール1（依頼状）

平成 21 年 2 月

猿投工場・藤岡工場従業員各位

猿投工場・藤岡工場における「エコ通勤プロジェクト」 アンケートへのご協力をお願い

トヨタ紡織株式会社
代表取締役副社長 **小野 博祥**

猿投工場・藤岡工場の周辺にはさまざまな事業所が立地しており、朝夕の通勤時間帯に渋滞が発生しています。また、新技術棟竣工に伴う猿投工場への人員増加が予定されています。そのため、このまま放置しておけば、猿投工場周辺でより深刻な道路渋滞が生じるものと考えられます。道路渋滞は、皆さんの通勤交通だけでなく、近隣にお住まいの方々の生活にとっても大きな問題となっています。

猿投工場への人員増加による問題は、渋滞問題ではありません。猿投工場の駐車場容量が不足する問題もあります。

このたびは、当社と、豊田市、および、財団法人豊田都市交通研究所が連携し、豊田市が進めている取り組み（チャレンジ！エコ通勤）の一環として、猿投工場・藤岡工場の従業員の方々に、通勤におけるクルマの使い方について改めて考えていただくとともに、今後の通勤のあり方についての意見を収集するためのアンケートを行うこととしました。

是非ともご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 事前アンケートは、2月9日（月）～2月15日（日）の移動についての質問があります。**忘れないうちに早めにご回答ください。**
 - **事前アンケート票のみ**封筒に入れ、**2月27日（金）**までに各部の担当者へ提出してください。
 - 回答いただいた内容については、すべて統計的に処理します。個別の情報は一切公表することはありません。
- ※様々な施策実施後、事後アンケートを行う予定です。

問合せ：トヨタ紡織株式会社総務部第2総務室 三浦・水越 内線：811-3004・3005

平成 21 年 2 月

トヨタ紡織株式会社猿投工場・藤岡工場にお勤めの皆さんへ

替えてください！あなたから ～ 地球を守る「エコ通勤」のすすめ ～

豊田市長鈴木公平

日頃は、本市の行政にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。
さて、本市では、朝夕の通勤時間帯に自動車交通が集中し、皆さんの勤務しておられる工場付近の道路でも慢性的に渋滞が発生しています。

渋滞は、時間の損失だけでなく、温室効果ガスの発生増大など地球温暖化の防止を妨げるため、それを解消する取り組みが必要です。

このため、市内の渋滞箇所、様々な対策を計画的に実施していますが、道路の新設や交差点の改良には多大な時間と費用が必要です。

しかし、渋滞を解消する方法は、道路整備によるものだけではありません。皆さんが、通勤時だけでも自家用車の利用を控えていただくことによって大きく改善させることができます。自家用車を利用しない通勤を「エコ通勤」と言います。

「エコ通勤」には、電車やバス等の公共交通機関の利用、フレックスタイムの活用、乗合い出勤、徒歩、自転車通勤などいろいろな取り組み方法があります。

すでに皆さんの会社でも、通勤制度を工夫し、通勤環境の改善に努めておられますが、**いちばん大切なことは、皆さんが「エコ通勤」を実践し、継続していくこと**です。

そこで、今回、皆さんと皆さんの会社と市と一緒に、地球環境を含めた「エコ通勤」の取り組みを進めていきたいと考えています。

ぜひ、皆さんもご参加いただきますようお願い申し上げます。

問合せ：豊田市都市整備部交通政策課 杉浦（彰保） TEL：0565-34-6603
財団法人豊田都市交通研究所 山崎・西堀 TEL：0565-31-7543

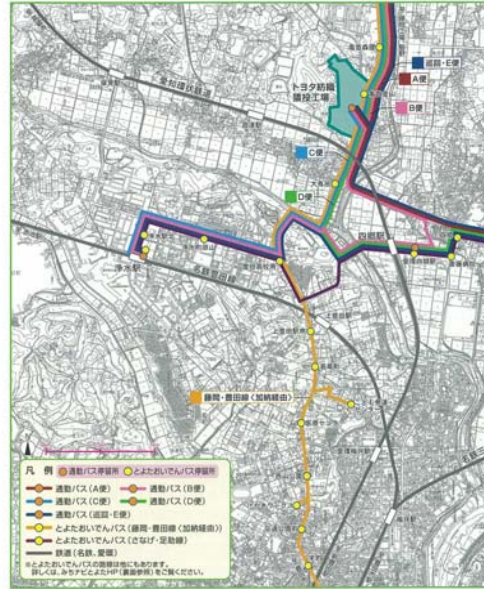
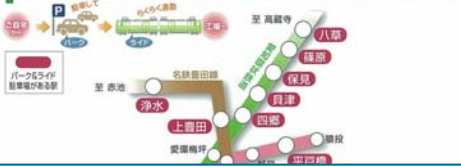
ト
ツ
プ
自
ら
が
牽
引
！

トヨタ紡織猿投・藤岡工場の「エコ通勤プロジェクト」 で用いたツール2(通勤マップ)

トヨタ紡織猿投工場・藤岡工場通勤バスマップ

■発行：トヨタ紡織株式会社総務部
 ■作成協力：豊田市交通政策課、財団法人豊田市交通研究所
 ■発行日：平成21年2月

豊田市周辺パーク&ライド駐車場のご案内



通勤バス→名鉄三河線、名鉄豊田線、愛知環状鉄道乗り継ぎ時刻表

A 便 猿投駅 → 猿投工場 → 藤岡工場

便番号	名鉄三河線 猿投駅	通勤バス 猿投工場	藤岡工場
1	6:23	6:35	6:45
2	6:45	7:00	7:10
3	7:10	7:15	7:25
4	7:30	7:45	7:55
5	7:54	8:02	8:12
6	8:10	8:25	8:35
7	8:30	8:45	8:55
8	8:56	9:05	9:15

B 便 浄水駅 → 四郷駅 → 猿投工場 → 藤岡工場

便番号	名鉄豊田線 浄水駅	愛知環状鉄道 四郷駅	通勤バス 八里山	藤岡工場
1	6:22	6:31	6:21	6:27
2	6:44	—	6:50	7:00
3	7:16	7:17	7:20	7:40
4	7:36	7:47	7:45	7:55
5	7:54	8:03	8:07	8:17
6	8:06	8:16	8:17	8:27
7	8:29	8:36	8:42	8:52

巡回 浄水駅 → 四郷駅 → 猿投工場 → 藤岡工場 → 猿投工場 → 浄水駅

便番号	名鉄豊田線 浄水駅	愛知環状鉄道 四郷駅	名鉄三河線 猿投駅	通勤バス 藤岡工場	藤岡工場	通勤バス 猿投工場	名鉄三河線 猿投駅	愛知環状鉄道 四郷駅	名鉄豊田線 浄水駅
1	6:52	6:06	6:09	6:02	6:12	6:22	6:32	6:47	10:00
2	10:05	10:10	10:09	10:24	10:20	10:30	10:40	10:50	11:17
3	11:17	11:21	11:42	11:54	11:37	11:47	11:57	12:07	12:35
4	12:52	13:03	13:04	13:09	13:05	13:15	13:25	13:35	13:50
5	14:22	14:24	14:24	14:39	14:35	14:42	14:52	15:02	15:17

C 便 藤岡工場 → 猿投工場 → 浄水駅

便番号	通勤バス 藤岡工場	名鉄三河線 猿投駅	名鉄豊田線 浄水駅
1	17:20	17:37	18:13
2	17:38	17:52	18:28
3	18:15	18:15	18:42
4	18:22	18:37	18:58
5	18:37	18:52	19:14
6	19:15	19:30	19:46
7	19:20	19:35	19:50
8	19:35	19:50	20:07

D 便 藤岡工場 → 猿投工場 → 四郷駅 → 猿投工場

便番号	通勤バス 藤岡工場	名鉄三河線 猿投駅	愛知環状鉄道 四郷駅	名鉄三河線 猿投駅
1	17:20	17:35	17:47	17:57
2	—	17:40	—	17:57
3	17:45	18:02	18:15	18:25
4	18:17	18:32	18:42	18:52
5	—	18:50	—	19:02
6	18:45	19:00	19:10	19:20
7	19:12	19:27	19:37	19:47
8	19:40	19:55	20:05	20:15
9	—	20:30	—	20:40
10	20:35	20:50	21:00	21:10

E 便 藤岡工場 → 猿投工場 → 四郷駅 → 浄水駅

便番号	通勤バス 藤岡工場	名鉄三河線 猿投駅	愛知環状鉄道 四郷駅	名鉄豊田線 浄水駅
1	20:20	20:35	20:45	20:55
2	21:25	21:40	21:50	22:00

とよたにおいてんバス時刻表

豊岡・登田線(加納経由)

便番号	豊岡駅	登田駅	豊岡駅
1	6:57	7:15	—
2	8:30	8:52	—
3	8:40	10:02	—
4	10:50	11:12	—
5	12:50	13:12	—
6	14:50	15:12	—
7	16:50	17:12	—
8	17:50	18:07	—
9	18:50	19:07	—
10	19:50	20:07	—
11	20:50	21:07	—
12	21:50	22:07	—



より詳細な交通情報は、
みちなびとよた
 をご利用ください!

●パソコンアドレス:
<http://www.michinavi.toyota.jp/>

●携帯アドレス:
<http://michinavi.toyota.jp/mobile/>

●TEL:0565-36-0105
 ●住所:愛知県豊田市若宮町1-1

みちなびとよた 検索

交通事業者連絡先

バス

- とよたにおいてんバス全般
みちなびとよたにお問合せください
- 名鉄バス(株)(豊田営業所)
TEL:0565-32-1371
- 豊栄交通(株)
TEL:0565-74-1110
- 名鉄東部交通交通(株)
TEL:0565-32-2531

鉄道

- 愛知環状鉄道(株)
TEL:0564-32-3911
- 名古屋鉄道(株)(名鉄お客様センター)
TEL:052-582-5151
- 東海旅客鉄道(株)
(JR東海子レフォンセンター)
TEL:050-3772-3910
- 愛知高速鉄道(株)【リニモ】
TEL:0561-61-4781

この地図に関する問合せは
 トヨタ紡織株式会社総務部
 内線:811-3004・3005

トヨタ紡織猿投・藤岡工場の「エコ通勤プロジェクト」 で用いたツール3（アンケート・啓発冊子）

トヨタ紡織猿投工場・藤岡工場における「エコ通勤プロジェクト」 トヨタ紡織（株）豊田市（財）豊田都市交通研究所

事前アンケート調査票

※受取後すぐにご回答ください

問1 あなたのご自宅についてお答えください。

(1) ご自宅から利用しやすい鉄道駅はどこですか？ （口の中に“✓”印をつけてください）	<input type="checkbox"/> 名鉄 <input type="checkbox"/> 地下鉄 <input type="checkbox"/> 愛環 <input type="checkbox"/> JRF	駅
(2) ご自宅から利用しやすい鉄道駅までの移動手段は何ですか？また、その時の利用しやすい鉄道駅までの所要時間は？	クルマ <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> 徒歩	分
(3) ご自宅の郵便番号は？	<input type="text"/>	

問2 2月9日から2月15日までの間、出勤日の通勤、休暇日のレジャーや買い物などの移動全般に利用した交通機関についてお答えください。

日にち	その日に利用した全ての交通機関の口の中に“✓”印をつけてください								出勤日が休暇日か
9日（月）	<input type="checkbox"/> クルマ	<input type="checkbox"/> 鉄道	<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> 通勤バス	<input type="checkbox"/> バイク	<input type="checkbox"/> 自転車	<input type="checkbox"/> 徒歩	<input type="checkbox"/> 出勤日	<input type="checkbox"/> 休暇日
10日（火）	<input type="checkbox"/> クルマ	<input type="checkbox"/> 鉄道	<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> 通勤バス	<input type="checkbox"/> バイク	<input type="checkbox"/> 自転車	<input type="checkbox"/> 徒歩	<input type="checkbox"/> 出勤日	<input type="checkbox"/> 休暇日
11日（水）	<input type="checkbox"/> クルマ	<input type="checkbox"/> 鉄道	<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> 通勤バス	<input type="checkbox"/> バイク	<input type="checkbox"/> 自転車	<input type="checkbox"/> 徒歩	<input type="checkbox"/> 出勤日	<input type="checkbox"/> 休暇日
12日（木）	<input type="checkbox"/> クルマ	<input type="checkbox"/> 鉄道	<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> 通勤バス	<input type="checkbox"/> バイク	<input type="checkbox"/> 自転車	<input type="checkbox"/> 徒歩	<input type="checkbox"/> 出勤日	<input type="checkbox"/> 休暇日
13日（金）	<input type="checkbox"/> クルマ	<input type="checkbox"/> 鉄道	<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> 通勤バス	<input type="checkbox"/> バイク	<input type="checkbox"/> 自転車	<input type="checkbox"/> 徒歩	<input type="checkbox"/> 出勤日	<input type="checkbox"/> 休暇日
14日（土）	<input type="checkbox"/> クルマ	<input type="checkbox"/> 鉄道	<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> 通勤バス	<input type="checkbox"/> バイク	<input type="checkbox"/> 自転車	<input type="checkbox"/> 徒歩	<input type="checkbox"/> 出勤日	<input type="checkbox"/> 休暇日
15日（日）	<input type="checkbox"/> クルマ	<input type="checkbox"/> 鉄道	<input type="checkbox"/> 路線バス	<input type="checkbox"/> 通勤バス	<input type="checkbox"/> バイク	<input type="checkbox"/> 自転車	<input type="checkbox"/> 徒歩	<input type="checkbox"/> 出勤日	<input type="checkbox"/> 休暇日

問3 普段の通勤の出發・到着時刻・通勤距離についてお答えください。

・フレックス制の場合は、代表的な時刻をお答えください。	時	分	自宅を出發し
・交代制の場合は、朝に出勤する場合の時刻をお答えください。	時	分	職場に到着する （駐車場）
・通勤距離は、ご自宅から職場までの大きな距離をお答えください。	自宅から職場まで約 <input type="text"/> km		

問4 あてはまる口に“✓”印を付けてください。

記入例

	全く、その動向	どちらでもない	とてもそう思う
1. 「クルマにあまり頼らないライフ・スタイル」を目指そうと思いますか？	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1. 「クルマにあまり頼らないライフ・スタイル」を目指そうと思いますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 「できるだけ、環境にやさしい移動」を心がけようと思いますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 「できるだけ、健康に良い移動」を心がけようと思いますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 「できるだけ、安全に移動すること」を心がけようと思いますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 「できるだけ、通勤バスを利用すること」を心がけようと思いますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

トヨタ紡織猿投工場・藤岡工場における エコ通勤プロジェクト

～ チャレンジ！エコ通勤 豊田市 ～

クルマは便利で快適な乗り物です。
しかし、クルマの通勤には、
渋滞や環境問題など、
困ったことも少なくありません。

猿投工場・藤岡工場を取り巻く渋滞・駐車場問題

みなさんがよくご存知の通り、猿投工場・藤岡工場周辺の道路は、朝の通勤時間帯に激しい渋滞が生じています。

また、新技術棟竣工に伴う猿投工場人員増加により、猿投工場の駐車場が不足する問題もあります。

下の図を見てください。
同じ人数を、クルマ、バス、路面電車のそれぞれで運ぶ場面を想定したイメージ比較です。
クルマは、多くの空間を必要とすることがわかります。

クルマと環境のはなし

CO₂（二酸化炭素）を減らすためには、冷暖房の調整や、レジ袋を控えるなど、いろいろなことが考えられます。

でも、ちょっとクルマを使うだけで、それら一つひとつの努力の成果よりも、何倍から何十倍もの量のCO₂を排出してしまいます。

削減項目	削減量 (kg/年)
1日1時間テレビを減らす	13
冷暖房を1℃調整する	31
1日5分アイドリングストップ	39
買い物袋を減らす	56
シャワーを1日1分減らす	65
1日10分クルマを控える	688

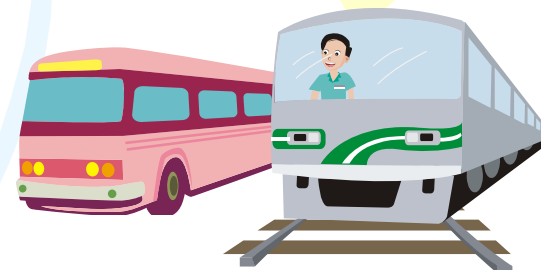
資料：まちづくりセンターがまとめたLRT導入計画ダイアグラム（財）日本交通計画協会）（以下「計画資料」）

-「意識に働きかける」方法の事例-

-伊豆原研究室の最近の研究事例より-

「公共交通利用促進キャンペーンにおける環境配慮意識の通勤行動への影響に関する研究」原 理史・伊豆原 浩二

「環境を配慮したバス利用意図に関する研究-新規運行の路線バスを例として-」原 理史・伊豆原浩二



伊賀市職員公共交通キャンペーン

国土地理院承認 平14総旗 第149号



JR関西本線

近鉄大阪線



三重県

- 8月「公共交通機関利用促進月間」通勤に公共交通利用を呼びかけるキャンペーン
- 2008年7月全職員1,032人中、665人に部署ごとに普及啓発チラシを配布(367人は未配布)

8月は
公共交通機関利用促進月間
です

—あなたが支える公共交通—

昨年10月に伊賀鉄道が開業し、一見安泰のように見える市内の公共交通ですが、4月には三重交通が運行してきた上野市内線が廃止となり、上野産業会館を起終点として三重交通が運行するバス路線(高速バスと市が委託して運行する路線を除く)は、上野名張線、阿波線、玉海線、上野天理・上野山添線のみとなっています。

この問題を解決する特効薬はありません。みなさんが「1回、1回公共交通機関の利用を積み重ねていただくことで東方面のように効き始め、将来に亘って地域の公共交通機関が維持されることとなります。

公共交通機関の存続、運動不足解消、環境負荷の軽減を考え、「公共交通機関利用促進月間」を「適度のクルマ利用」から「かしこいクルマ利用」への転換の機会として、公共交通機関の利用にチャレンジして下さい。



通勤に伊賀鉄道、JR関西本線や路線バスの利用をご検討ください

企画振興部企画調整課
交通政策係
電話 22-9621
(内 2115)

地球環境のために、かしこい省エネ通勤をしてみませんか?

実は今、地球が危ない!!

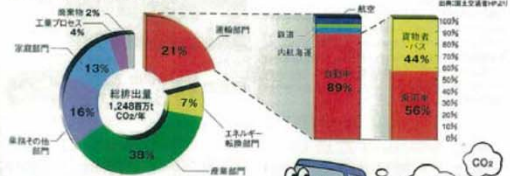
「地球温暖化」という言葉をご存知ですか?

近年異常気象と呼ばれる現象が頻発しているのは、皆さんも耳にしていると思います。局地的豪雨や記録的猛暑、昨年台風14号や、アメリカ南部のハリケーンカトリーナなど、このような異常気象は地球温暖化が原因とされています。地球温暖化がそのまま進むと21世紀終わりまで最大で平均気温は5.6℃、海面は88cm上昇し、主要所の破壊をはじめ、水資源の枯渇や生態系の減少など、私たちの生活に重大な影響をもたらします。



せっかく便利な自動車なのに、ムダな使い方をしていませんか?

「通勤にストレスを感じる」「自転車に乗りたい」「日頃の運動不足を解消したい」と思っていますか? いつもと違う新しい風景だけでなく、自分にも新しい発見があるかもしれません。そして、かしこい省エネ通勤はCO₂の排出量を減らし、地球温暖化防止にも貢献できるのです。

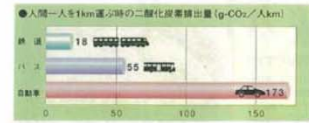


さあ、かしこい省エネ通勤を始めましょう!



公共交通機関の利用を考えてみよう

公共交通機関は省エネ・エコ社会の優等生



公共交通機関はエコ社会の優等生です。地球温暖化の原因となるCO₂排出量を削減することができます。例えば100km走っている乗客に自動車用油を消費している人が、電車通勤に切り替えたと、年間約100kgのCO₂排出量を減らすことができます。これは1家庭で排出するCO₂排出量の約15%にあたります。この量を1/2のCO₂排出量の削減に換算すると約30%になります。



公共交通機関利用のいいところ

時間の有効利用

忙しい時に通勤する時に際して渋滞がひどくてウライヤすることはあっても、早く会社について急ぎ資料を頼んでおかないといけないのに、でもバス・電車通勤なら安心です。車内でしゅくの資料に目を通せます。

健康増進

バスや電車で通勤すれば、健康増進も期待できます。通勤や駅まではどうしても歩かなければなりません。例えば自動車利用が多い通勤者では日頃の歩数が年間平均1万1千歩以上も少ないという統計があります。また距離によっては自転車通勤もおすすめです。あなたも徒歩や自転車を使った通勤でヘルシーな毎日!



交通事故の危険の回避

公共交通機関を利用すれば、自動車通勤に比べてはるかに安全です。無目的のことですから万一のことを考えてバスや電車での通勤を考えてみましょう。

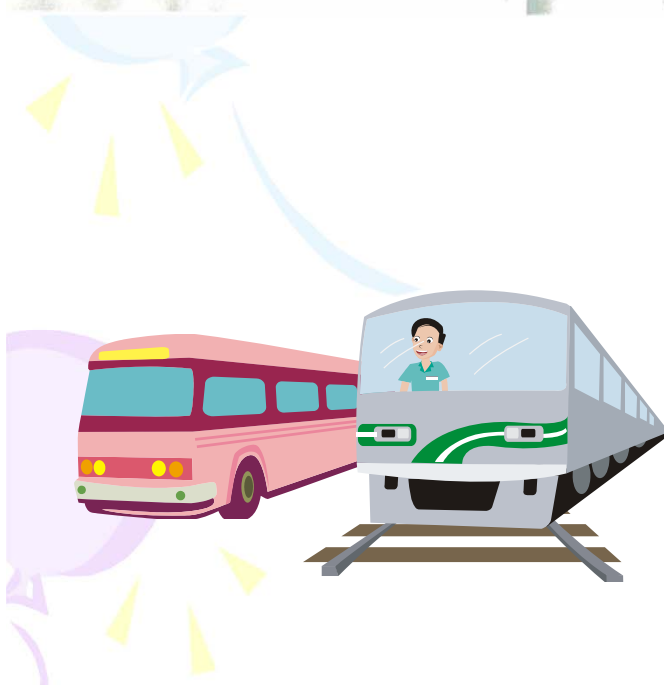
おまけに、帰りに一杯飲んで帰る

バス、電車通勤ならば、帰りに一杯飲んででも大丈夫。同僚との雑談を深めるにも、飲み会は大事なイベント。たまには彼女を誘ってワインというのはいかがでしょうか。でもくれぐれもお酒は適量にしてください。

他にもこんな方法が省エネと環境のためにかしこい通勤
近くに公共交通機関がなくて、どうしても自家用車で通勤しなければならない方、自家用車通勤でも、環境を考えたこんな方法があります。

一台の車に乗り合わせて通勤
例えば「家族や友人に付いていく」という形で、別々の車で出ていくのを1台の車に乗り合わせていくという方法があります。乗員の消費電力が削減されます。

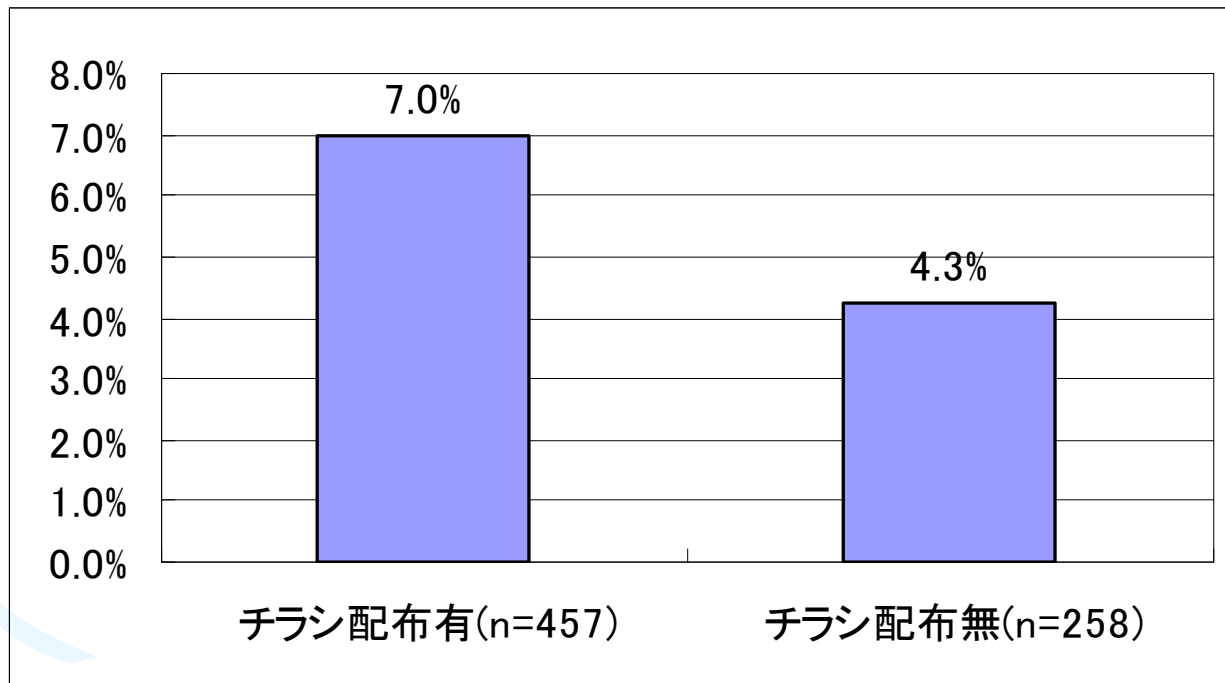
時間帯をずらして渋滞を避ける
通勤に、お出かけやランチですべてのクルマが通勤時間帯に入ると、渋滞がひどくなります。通勤時間帯をずらして通勤すれば、渋滞に巻き込まれず快適な通勤ができます。



“簡単な情報提供でもそれなりの効果がある”

普及啓発チラシの効果

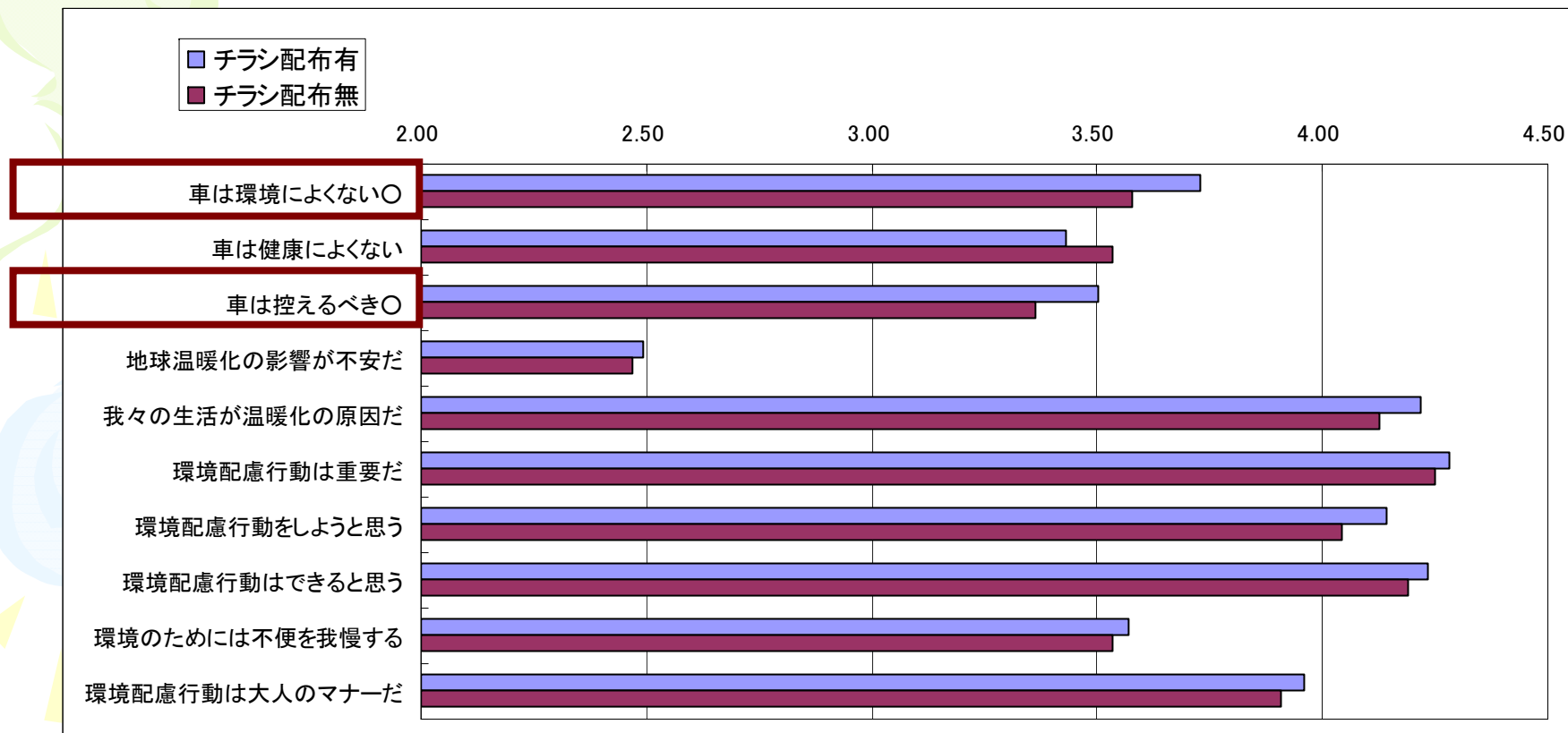
(公共交通利用実績:バスや電車で通勤した)



●チラシ配布有とチラシ配布無の期間中の「バスや電車で利用した」人の比率

チラシを配布したグループでは7%に対し、配布しなかったグループでは4.3%と少なく、情報提供の効果がそれなりに見られる(統計上は有意でない)

普及啓発チラシの効果(環境配慮意識)



●チラシ配布有とチラシ配布無の比較

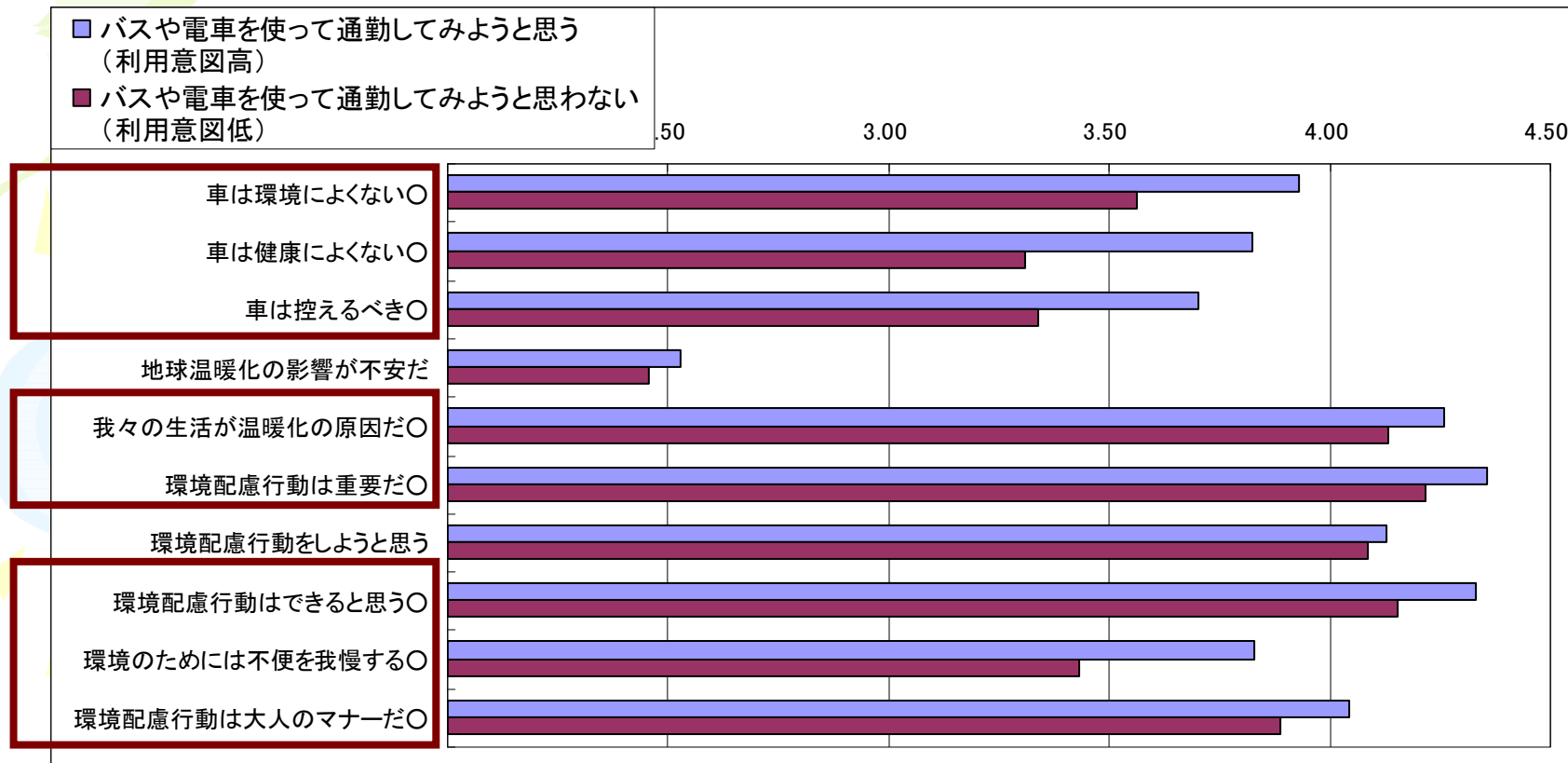
(そう思う:5点または3点~そう思わない:1点の5段階評価平均値 ○上統計有意)

1項目を除きチラシ配布有の得点が高い

「車は環境によくない」・「車は控えるべき」の差は有意

⇒環境配慮意識の向上に一定の効果が見られる

“環境配慮意識が高い人は公共交通利用意図も高い”

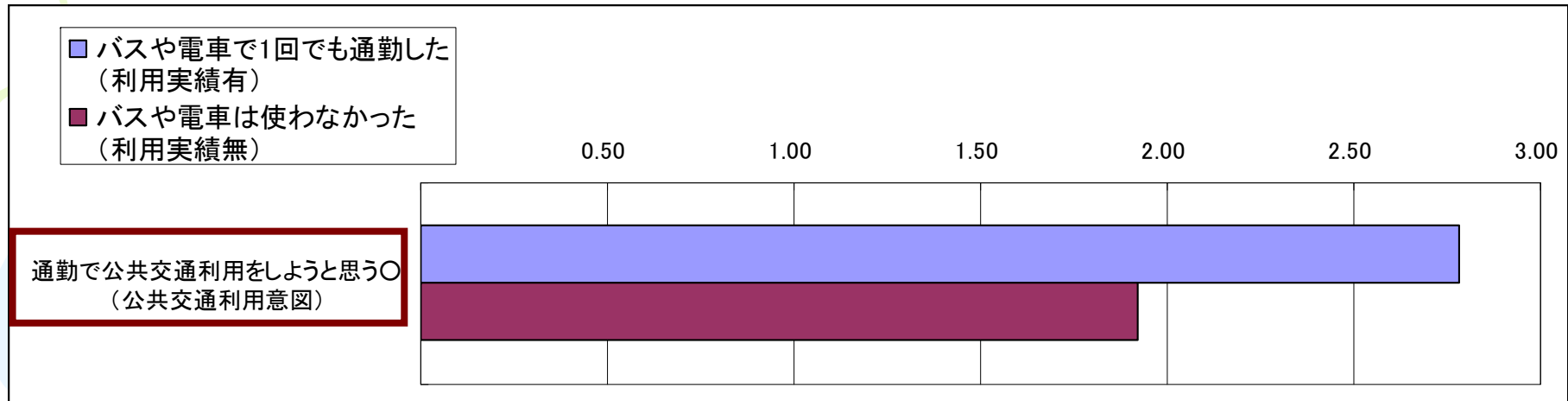


●公共交通利用意図の高(3以上)低(2以下)による比較

(そう思う:5点または3点~そう思わない:1点の5段階評価平均値 ○統計有意)

自家用車抑制意識や一般的環境配慮意識などの環境配慮意識が高いと公共交通利用意図も高くなる。

“公共交通利用意図が高ければ 実際に利用する傾向がある”



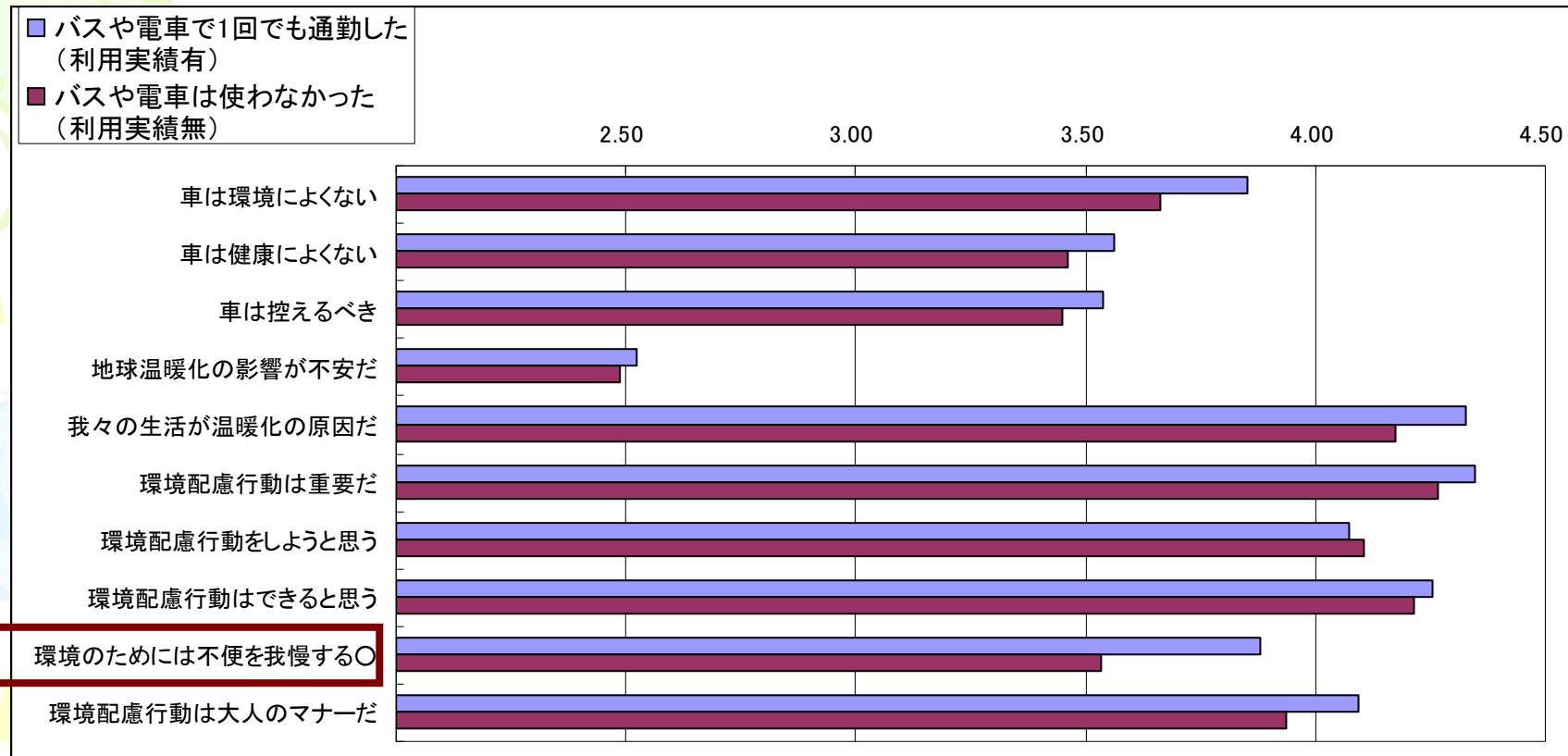
●公共交通利用実績の有無による比較

(そう思う:5点～そう思わない:1点の5段階評価平均値 ○統計上有意)

公共交通利用実績のあるグループは利用実績がないグループに対して公共交通利用意図が有意に高い。

⇒公共交通利用意図は実際の利用に影響している。

“実際に利用した人は環境配慮意識が高いのか？”



●公共交通利用実績の有無による環境配慮意識の比較

(そう思う:5点または3点~そう思わない:1点の5段階評価平均値 ○統計上有意)

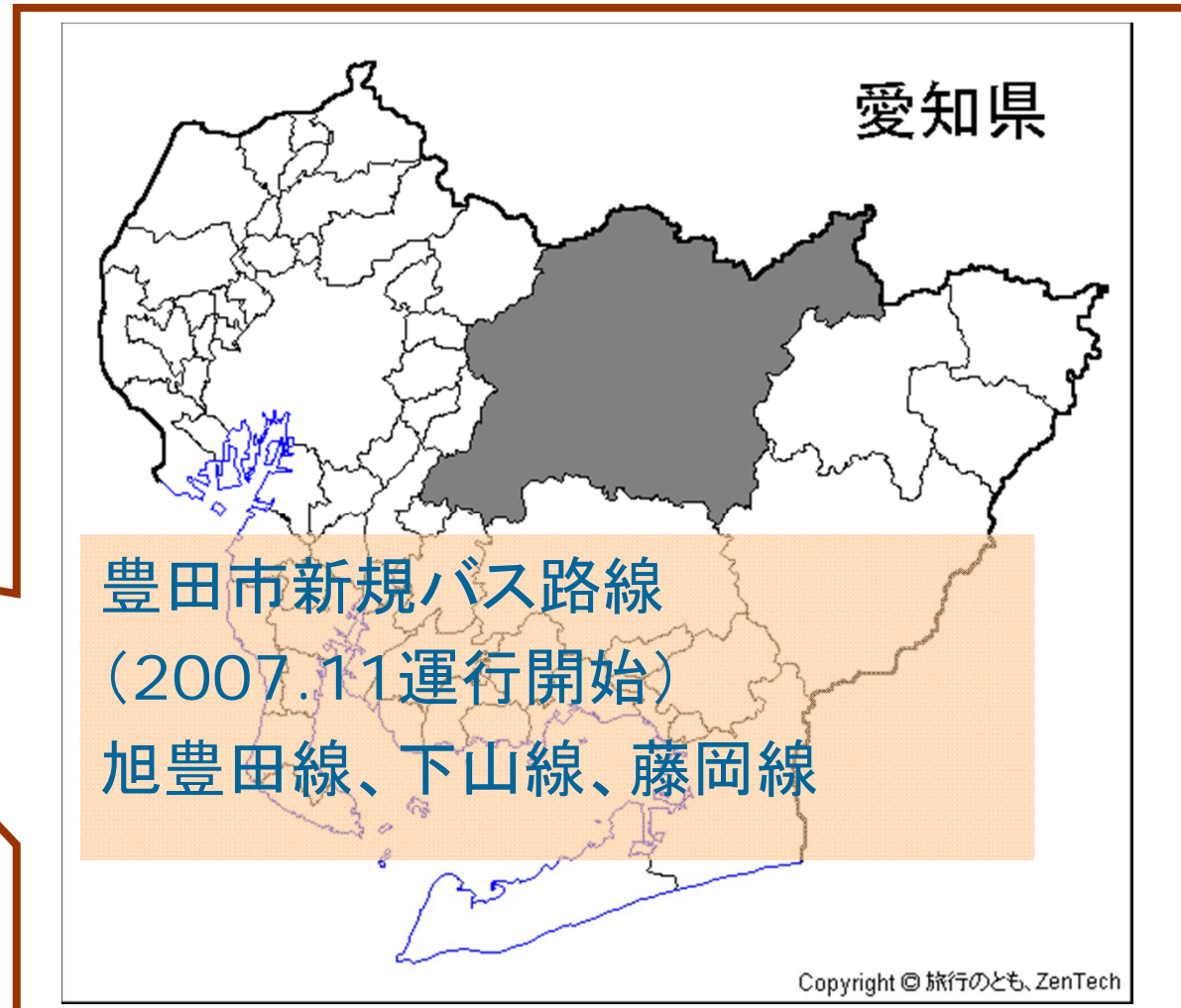
差が統計上有意なのは「不便を我慢する」の項目だけ。

「環境のためには不便を我慢する」意識のある人は実際に利用する傾向がある。しかしそれ以外は必ずしも直結していない。

豊田市新規路線バスのアンケート分析



2007年12月8日調査
配布数700件
回収413件



マイカー等から新規バスに転換した人への設問 「環境を配慮したバスの利用意図」の集計結果

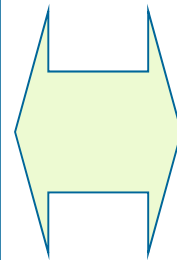
設問内容	選択肢	人数
環境の面からバスを利用していくことについてあなたはどのようにお考えですか？近いと思うものに○をつけてください。	よくバスを使っているので環境に貢献していると思う（グループA）	35
	自家用車も使うが、環境のことを考えてできるだけバスを使っていこうと思う（グループB）	50
	自家用車の方が便利なので、環境に良くてもなかなかバスは使えないと思う（グループX）	23
	これからバスを使うとしても環境のこととは関係ない（グループY）	8
	その他、無回答	13
	合計	129

環境配慮に肯定的なグループと 否定的グループを分ける要因は？

環境を配慮したバスの 利用に肯定的

バスで環境に貢献して
いる（グループA）

環境を考えバスを使
いたい（グループB）



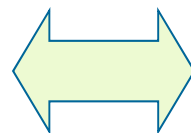
環境を配慮したバスの利 用に否定的

環境に良くてもバスを使
えない（グループX）

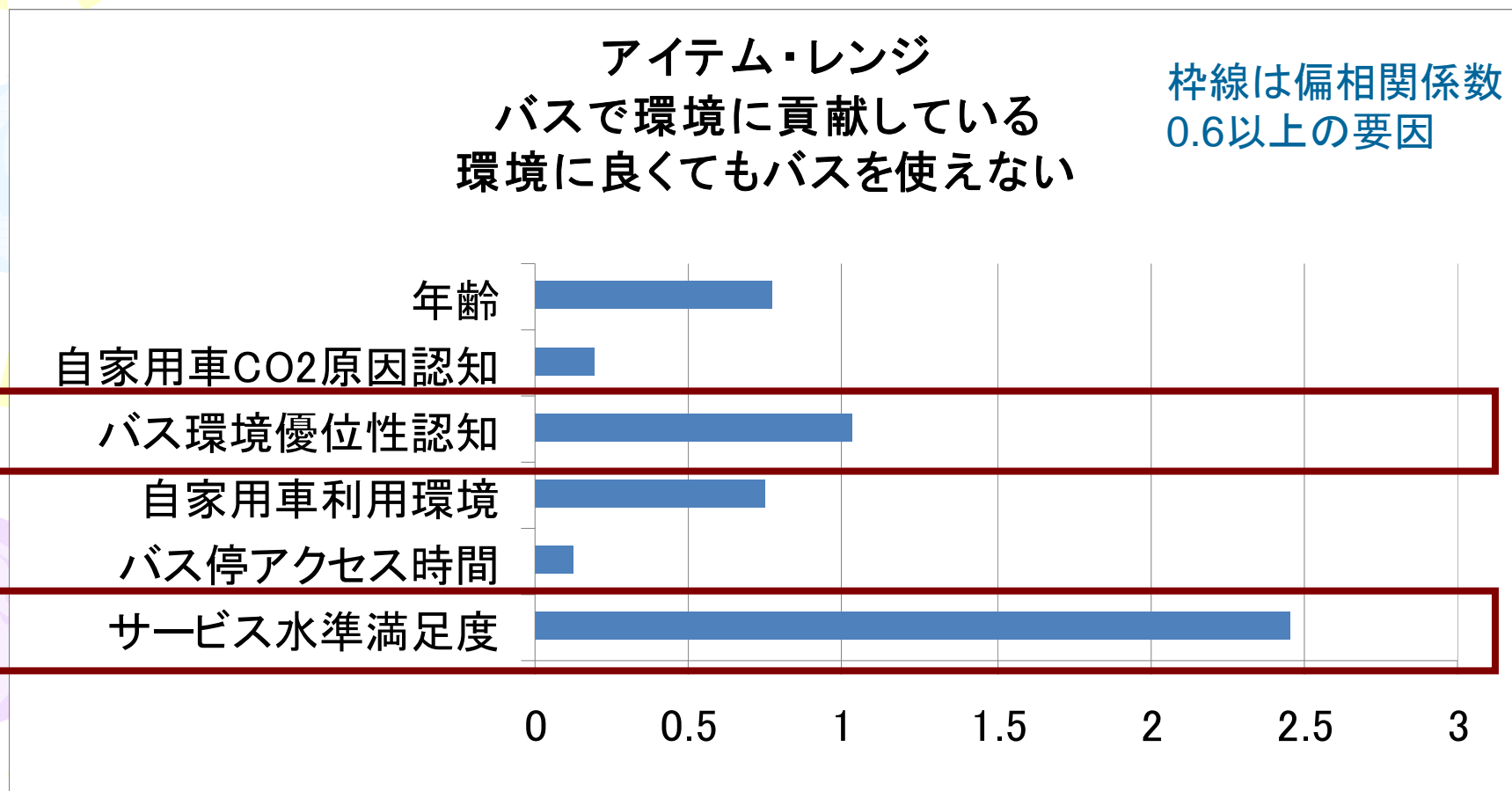
環境とは関係ない
（グループY）

グループを分ける要因の分析 (数量化Ⅱ類分析)結果①

バスで環境に貢献している
(グループA)

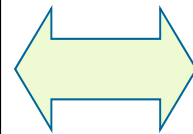


環境に良くてもバスを使えない
(グループX)

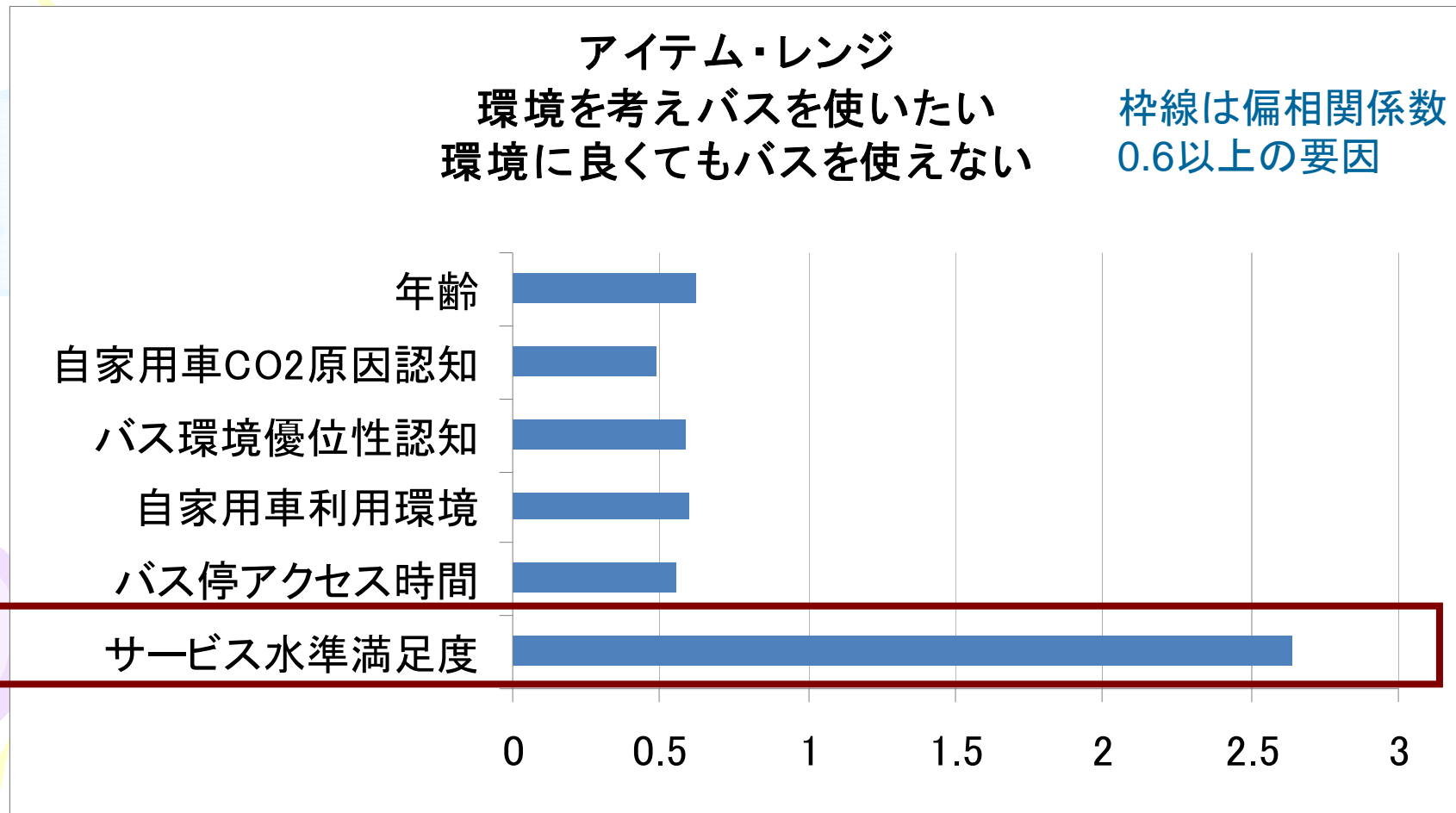


グループを分ける要因の分析 (数量化Ⅱ類分析)結果②

環境を考えバスを使いたい(グループB)



環境に良くてもバスを使えない(グループX)



これらから分かること

- 普及啓発は重要で、簡単な情報提供でも、環境配慮意識を高め、公共交通利用を促進することについて一定の効果がある。
- 環境配慮意識が高ければ実際に公共交通を利用するとは必ずしも言えない。
- 環境を配慮して公共交通を利用しようと思うには、環境情報を認知することも重要であるが、それ以上に「サービス水準の満足度」が大きく影響する。
- これらのことは、「意識に働きかける」だけでは公共交通利用促進は片手落ちであり、公共交通機関を「使える」ように整えることが必要不可欠であることを示している。

いづれにしても

個人の行動が基本

しかし一人だけでは……

- 効果がよくわからない(見えない)
- どこから手を付けたらよいかわからない
- 一人では不安になる



みんなで取組むと頑張ることができる



みんなで行組む仕組みが要る

→ **協議会の役割**

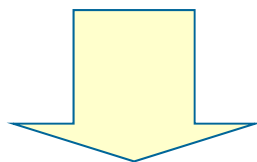
具体的な行動

- 
- ・目標の設定と仕組みの継続
 - ・みんなが参加できる…「エコモビの日」
 - ・小さなことでも成功事例を創り出す
 - ・その情報(知恵)を共有する機会の提供
- 



これからに向けて

その地域にふさわしく、人の感性にひびく交通環境を創造し、まちづくりと一体となった施策展開を！



交通まちづくり



ご清聴ありがとうございました！

